

レハ強壯無病且ツ
論能ク其職務ニ堪
限ハ看病夫ヲ命ス
夫志願者ハ左式ノ
ト本籍ノ者各其府
書ヲ海軍醫務局
ノ懲役實決一年以
普通刑法ノ重罪ノ
カスル。○第四條
ハ此例ニテ三
日ヨリ三箇年職務
ヲ下賜シ向ホ引續
ト賜ス爾後三箇年
法ハ其時々慰勞金
等ノ節石証券ト
七條 家族アル者
シテ一ヶ月ヨリ付
服役中精勤ニシ
○第九條 採用
ト交通書櫃(第
以下次號)

長之ニ隨ニ監事
非キレハ學科
願者ノ學科試験
中優等ノ者ヲ選
九條 生徒ヲ命
キ經テ身元引受
キ者ハ第一號身
引學人ヨリ會計
弟伯叔甥附籍
月何年何ヶ月
般主計生此ニ御
事ニ不隠私共引
共之内公事出張
權可仕候仍テ証
印
地住或ハ寄留
印
以下次號)
日本史ヲ撰シ其

建國ノ制政治ノ沿革風俗ノ變更人智ノ開進等ヲ授クニ
高等科ニ於テハ中等科ニ於テ授クノ所ノ日本史ヨリ支那
史外國史ニ及ホシ支那史ハ其風俗沿革等ノ大要ヲ授ケ外
國史ハ其形勢ノ概察ヲ知ラシムヘシ凡歴史ヲ授ケルニハ
務テ沿革ノ原因結果ヲ明ニシ日本史ニ於テハ尊王愛
國ノ志氣ヲ振起シ以テ修身科ノ授業ニ資センコトヲ要ス
第十六條 圖書 圖書ハ中等科ニ於テハ曲直線及家屋器
具草木禽獸蟲魚等ノ單圖并ニ諸器具家屋等ノ遠近法ヲ授
ケ兼テ幾何書法ヲ學ハシム高等科ニ於テハ中等科ニ於テ
授ケル所ノ圖書及動物等ノ帶影縮并ニ寫生ヲ學ハシム凡
圖書ヲ授ケルニハ先執管運筆ノ法ヲ授ケ次ニ直線等ニ就
キ運筆ヲ練習セシメ然後輪廓ヨリ陰影ニ及ホシ漸ク進
テ實物ヲ臨寫セシムヘシ○第十七條 生理 生理ハ中等
科ニ於テハ生理ノ大意ヲ授ケ高等科ニ於テハ先骨筋筋肉
皮膚消化循環呼吸等ノ大意ヲ授ケ然後尚詳細ニ骨筋筋肉
皮膚消化循環呼吸等ノ細微等ヲ授ケ兼テ緊切ナル養生法
ヲ知ラシムヘシ凡生理ヲ授ケルニハ或ハ模型繪圖等ニ因
リ或ハ鳥獸ノ機關ニ就キテ講明シ明カニ其理ヲ了解セシ
メコトヲ要ス○第十八條 博物分科 動物植物金石トス
動物植物ハ中等科高等科ニ於テ之ヲ課ス動物ハ總論分科
法構造發育殊性慣性效用等植物ハ總論分科法構造發育殊
性效用ヲ授ケシヘシ 金石ハ中等科ニ於テハ其大意ヲ授ケ
高等科ニ於テハ先其大意ヲ授ケ次ニ尙總論分科法構造形
狀其他ノ性質效用產地等ヲ授ケシヘシ凡博物ヲ授ケルニハ
唯學說ヲ講スルニ止マラス務テ實用ニ適セシメ主トシテ
本邦產スル所ノ動物植物金石ニ就キテ之ヲ講明シ且實物
模型繪圖等ニ依リ詳カニ其理ヲ會得セシメコトヲ要ス
(以下次號)

時事新報

全國一般ノ不景氣商況ノ變遷如何(前號ノ續)
商況ノ一盛一衰ハ譬ヘバ塞塞ノ來往ノ如ク往シテ來レバ來
ルアリ決シテ永日ノモノ非ズ然カモ其盛ナルヤ必ス實
ニ過キ其衰ルモ亦實ニ過キ兩極共ニ人情ヲ狼狽セシムル
モノナレバ我輩ノ所見ニテハ今日ノ不景氣ヲ以テ我商賣
ノ本色ナリト認ルル得ベキ次第ナク左ニ述ベテ更ニ讀者ノ
高野ヲ乞ハントス
第一 方今商賣社會ニ於テ口ヲ開ケバ則テ金融閉塞ト云
フ抑閉塞トハ流行感通ノ反對ニシテ金融貸借スルコ
ト少キヲ義ナラント雖モ日本國中ニ通貨ノ減少シタルコ
ト非ズ之ヲ所有スル者世ニ多シト雖モ唯今日ノ商況ニ於テ
人ニ金ヲ貸セハ危シ、品物ヲ買ハバ下落ノ恐アルガ故ニ
之ヲ貸サズ之ヲ買ハザルノミ、然リト雖モ此有様ハ固ヨ
リ金王ノ得意ニ非ズ其所有ノ通貨ヲ商賣市上ニ持出シテ
利用スルニハ年中幾回ノ運轉ヲ以テ利ヲ獲ルコト明白ナル
事ナルニ之ヲ庫中ニ納メテ幾百方圓ヲ積ムハ即テ幾百萬
片ノ反故ヲ秘藏スルニ異ナラズ之ヲ金主ノ本意ナリト云
フ可ナザルナリ金融閉塞シテ實本ヲ借借スルノ道ヲ閉
テ窮テ訴ヘ者アレハ是レハ無資本無信用家ノコトニテ我
輩ノ所見ニテハ今日世間ノ金融家ハ金融閉塞シテ實本ヲ
貸スニ違ナリト難シテ訴ルコトナラント信ズ近來公債社
會ノ騰貴スルヲ見テモ其一端ヲ測リ得ル可ク一年一割ノ

利息ニモ當ザル公債証券ヲ所有シテ安閑ナルガ如キハ商
人ノ決シテ爲サ、ハ所コシテ活潑ナル商賣社會ニテハ或
ハ之ヲ不問トセ云フ可キ程ノ舉動ナレハ忍テ之ヲ買フ
ハ何ソヤ資金ノ閉却スルコト若シ止ムコト得ザルコト出
ノ窮策ナリト云ハハカルヲ得ズ在昔大坂ノ豪商等ハ金銀倉
庫ニ充滿シテ一家コレガ爲ニ相吊スト云フ奇話アリ蓋シ
彼等ハ大名ヲ相手ニシテ金ヲ貸シ唯其資金ノ多カラント
ナ希望スル者ナレハ不幸ニシテ大名ノ財政ヨク整理シ年
々負債ヲ拂フテ更ニ借用セザルニハ金主ハ金ヲ握テ却テ
難澁スルトノ意味ヲ面白ク述ヘタルモノナラン今日ノ事
情モ亦コレニ似タリ世間自家ノ資金ノ運動セズシテ難澁
スルコト昔ノ大坂ノ富豪ニ類スル者アラソク或ハ之ヲ評シテ
富家ノ困窮ト云フモ可ナリ
第二 一年有年既ニ商賣ノ不景氣ヲ致シテ實買ノ高ハ以
前ニ比ベテ半ニモ至ラズ三分一モナシト云フ果シテ事實
ナラント雖モ凡ソ人文ノ開ケタル國ニ住居シ物ヲ買ハズ
シテ生活ハ可キモノニ非ズ僅令ヒ二三年前ノ醉狂ニ乘シ
テ不用ノ物若修ノ品ヲ買タルコト多シト雖モ其不用奢侈ヲ
除テ要用ノ部分ハ缺ク可ラズ飯ニ二三年前ニ一箇月ノ買
物ヲ十ト算シ近日ノ買物ヲ五ト定メテ其差ノ五分ハ二三
年前ニ悉皆不用ノ品ニシテ然カモ消費者ノ實力ニ於テ素
ヨリ買フ可ラザルヲ無理ニ買フタル所ノモノナリシヤ甚
ク疑フ可シ或ハ其五分ノ内ニモ多少ノ要用品ヲ存シ、之
ヲ買フテ至當ナリシモノアラソク然ルニ今日世ノ商賣ハ不
景氣ニシテ實買ノ高以前ノ半ニ及ハスト云フ然、則テ今
日民間ノ消費者ハ生活ニ缺ク可ラザルノ需要品ヲモ忍テ
之ヲ買ハザルモノト云ハザルヲ得ズ飯合ハ消費者ハ窮儉
ノ中、尙多少ノ之ヲ買フモ中間ノ商人等ガ用心シテ購
品物ヲ仕入レズ唯購持品ノアツテ限リテ賣盡スノ覺悟ヲ
以テ發テ購ザルガ故ニ類ガモ實買ノ閉塞ニシテコトナラン
ノミ然リト雖モ人間需要ノ品ハ之ヲ用キテ毀損セザルモ
ノナシ消費者ガ何程ニ節儉ヲ旨トスルモ二三年前ノ買
タル綿縮緬ノ小袖ハ漸ク敝レテ着ル可カラズ、金巾ノ襷
袢ハ早ク既ニ雜巾ト爲リコトナラン、家ノ普請モ固ヨリ
見合セテレドモ柱ノ腐レテ壁ノ落タルニハ辛抱ス可ク
ズ、是レモ不自由ナリ其レモ差支ナリトテ一切ノ要用品
器械的ノ急ニ迫ラレテ漸ク求ル所ニキテ得ズ即チ買物ノ
始マリナリ世間漸ク需用品ヲ買フノ躊躇ヲ開キ其初ニ在
テハ物價尙廉ナリト雖モ漸ク求メテ漸ク進ムニ從ヒ忽チ
商人ノ手ニ仕入レノ少キヲ覺ヘテ物價騰貴ノ色ヲ顯ヘ
スルハ天下ノ人心皆ナ買方ニ向ヒ今ニ當テ早シ買ザレバ
復テ諸色騰貴ノ世ニ爲ラント先チ爭フテ儲ケテ備ヘ、商
人ハ今ニ當テ早シ仕入レザレバ損ヲ失ハント大ニ納領
シ、工場工職工復テ忙ハシシ、製作シテ賣ラザルモ

ノナシ、實利ヲアツアルモノナシ、負債必ス拂ヒ約束必ズ
履行シ、借リヲ返シ、返シテ又借ル、資本家ノ金庫始メ
テ開テ出入自由ナルニ至ル可シ之ヲ商況不景氣ノ回復ト
云フ
右ノ次第ニテ今日ノ實際ヲ導スレハ資本家ハ金ヲ所有シ
テ其ノ方法ニ因却シ天下無數ノ消費者ニ漸ク其需要品ヲ
毀損シテ漸ク新調ノ急ニ迫ラシ、實買ノ機會内ニ潜伏シ
テ体ヲ具フレハ尙未ダ發表セザルノミ故ニ前號ニモ云
ル如ク今日ノ商況不景氣ナリト云フ決シテ永日ニ持續ス
可キ者ニ非ズ一進一退早晚回復ノ期アル可キハ誠ニ理ノ
賭場キモノニシテ彼ノ年ノ豐凶ナトスルガ如キ偶然ナル
コトニ非ズト雖モ今日ノ不景氣ハ果シテ其極度ニ達シタルモ
ノ歟、今後尙増進ス可キモノ歟、極度ニ達シタルトスレバ
其回復ノ期ハ今日ヨリ在ル歟、尙増進スルモノトスレバ何
レノ點ニ至テ何レノ日ヨリ回復ノ端緒ヲ開ク歟、或ハ其回
復ノ勢ハ緩漫ナル可キ歟、急劇ナル可キ歟云々ノ問題ニ
至テハ我輩固ヨリ之ヲ明言スルヲ得ズ商賣社會難クシ能
ク此問題ヲ解ク可キヤ之ヲ解ク者ハ商取ノ智略ニ違ハキ
名將軍ト云フ可キナリ
終ニ又一言ス可キモノアリ我輩ハ前々號ノ社説ニ本年生
糸ノ商況ヲ臆測シテ其輸出ノ時節ニ至テ或ハ無狀ナル可
シトノ次第ヲ述ヘタルニ商賣社會ノ全局ヲ一變シテ活潑
ノ機ニ復シ正ニ生糸輸出ノ時ニ伴フコト得バ生糸ノ商賣
モ他ト共ニ活潑ニシテ苦慮スルニ足ラザル可シ即チ生糸
ニ就キ臆測ノ鄙言ハ中ラザルモノニシテ其中ラザルハ亦
面ノ次第ナレハ我輩況ノ爲ニハ祝ス可シ我輩ハ只自自カ
ク亦面スルノ好時節アラソクナラズナリ (外編)

雜報

○奏上件數 本年ノ政事始メヨリ去月迄三月間ニ於テ
太政大臣ヨリ奏上されル者並テ其件數ハ已ニ百餘
件ナリト云ル
○櫻花御遊覽 武州小金井ニ櫻花御遊覽として行幸在ら
せらるヘキと云ハルニ奉承はりしシヨリ所ニ據レテ埼玉
縣下飯能ニ於テ對抗運動會暨遊幸の後、聖上皇太后宮
御同車ニ於テ行幸せらるヘキ御意定メ付該處警備隊方
等ヲ神奈川縣ヘ夫々内遷せられしやと聞及ビぬ
○行啓 昨日ノ紙上ニ記し奉りし如ク、皇后宮には昨日
午前十一時辰皇太后宮御出門ニ於テ新御輿ニ御乘車して順
路豫離宮ヘ行啓せられしヨリ同日供奉ノ御方々ハ女官
數名トモ召させられ終日濃麗遊びお潤子袴袴等と御覽
遊ばされ數尾ノ魚と獲らせ給は資費還送在らせり其
りと云
○御歸京 伏見北白河ノ御歸京には来る十六日御歸京下
阪船ノ行幸ニ應じと云ハル御歸京ノ御覽遊と云はせられ